

平成29年度予算案

平成29年度の一般会計予算は、951億円であり、「幸福実感都市あらかわ」の実現に向け、子育てや教育環境の整備、防災・防犯、まちづくり等、区政の重要課題に積極的かつ効果的に予算を配分しました。



問合せ 財政課 ☎内線 2 1 2 1

各会計の平成29年度予算額

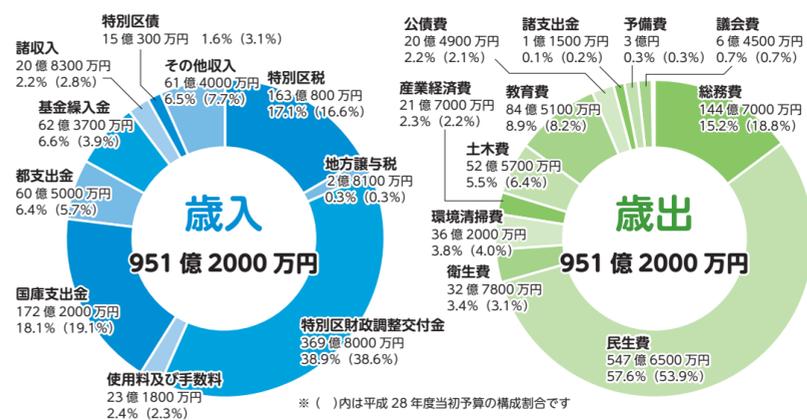
一般会計	951億2000万円
国民健康保険事業特別会計	301億3400万円
後期高齢者医療特別会計	48億 200万円
介護保険事業特別会計	170億9800万円
計	1471億5400万円

区の予算の使いみち

平成29年度の区の一般会計予算の総額を1000円とみなして、分野別に使う金額を示したものです。

民生費	576円	高齢者・障がい者等の福祉や子育て支援のために	土木費	55円	公園や道路の整備、再開発等の街づくりのために	産業経済費	23円	産業や観光の振興、就労支援等のために
総務費	152円	安全・安心や区民施設の運営、文化振興等のために	環境清掃費	38円	清掃や環境保護、リサイクル事業等のために	議会費	7円	議会の運営等のために
教育費	89円	学校や幼稚園の運営等のために	衛生費	34円	区民の皆さんの健康を守ることに	その他	26円	区債や基金の管理等のために

歳入・歳出の内訳



平成29年度予算案の主な事業

平成29年度予算案の主要な事業の一部を紹介します。



安全安心・まちづくり・環境



治安ナンバーワンに向けた安全安心まちづくりの推進

8891万円

地域力を活かした「見守り活動隊」制度の創設、安全安心パトロールカーの増車等、防犯活動の輪を広げます。

AEDの屋外設置の推進

710万円

町会会館に屋外型「AED」を設置します。

児童遊園等への防犯カメラの設置

3662万円

区立公園に加え、児童遊園や広場にも防犯カメラを設置します。

空き家対策の推進

1820万円

空き家相談会の実施、空き家改修費助成の創設等、除去だけでなく利用・活用もより一層推進します。

金属系粗大ごみの資源化

690万円

粗大ごみの中から、自転車・パイプベッドなど金属系のものを選別・回収し、民間施設へ搬入・資源化することで、中間処理施設への搬入量の削減を図ります。



地域経済・コミュニティ

（仮称）日暮里地域活性化施設の整備

4億2539万円

日暮里区民事務所跡地に、区民事務所機能に加え、繊維街を核とした地域経済や地域コミュニティのさらなる活性化に資する施設を整備します。



施設外観イメージ

区内企業の後継者育成・事業承継の総合的な支援

1174万円

区内中小企業の後継者育成・事業承継を全力でバックアップします。

魅力あふれる個店づくりの支援

315万円

個店の魅力向上を図るため、専属のコーディネーターを配置し、個店間のネットワークづくりを推進します。

子育て・教育

待機児童解消に向けた保育定員のさらなる拡大

17億2312万円

国家戦略特区を活用した保育所開設をさらに進め、平成29年度に私立認可保育園5園、認証保育所1園、平成30年度に私立認可保育園2園を開設し、500人超の定員を拡大します。

あらかわ遊園のリニューアル

7017万円

観覧車の入れ替え等を含むあらかわ遊園のリニューアルに向け、計画づくりを進めます。

新たな荒川方式の奨学金で保育士を強力にサポート

1690万円

保育士を対象とする奨学金制度を創設し、保育人材の確保を促進します。

宿泊型産後ケアの実施

1613万円

初めての出産で、家族等からの援助を受けることができない母子（生後4か月まで）を対象に、宿泊型産後ケアを実施し、育児に対する不安や心身の負担を軽減します。



健康・福祉

障がい者グループホーム等施設整備費補助制度の創設

4341万円

障がい者グループホーム等を新たに建設する事業者に対し、設置費用の一部を助成します。

今からできる健康づくり習慣

1143万円

「野菜1日350g以上摂取」「ベジファースト（野菜から食べ始めることで血糖値の急激な上昇を抑える食事法）」を推進するほか、「ロコモティブシンドローム（運動器候群）予防」を進めます。



区民による介護予防活動へのさらなる支援

366万円

自主的な健康づくり、介護予防の取り組みを支援します。

高齢者住宅改修助成の拡充

3526万円

住宅改修の助成内容を充実し、介護が必要な方の在宅生活を支援するとともに、自立した方の介護予防を促進します。

文化・スポーツ

オリンピック・パラリンピックに向けた気運の醸成

3004万円

誰もが生涯にわたり気軽にスポーツを楽しめる環境づくり、障がい者スポーツへの理解を深めます。



「俳句のまち あらかわ」推進プロジェクト

2136万円

子どもから大人まで俳句に触れる機会を増やすとともに、区内・外へ積極的に俳句の魅力を発信するため、フォト俳句コンテスト等さまざまな事業を行います。

ひろば館・ふれあい館 幼児タイムの参加者を募集

幼稚園や保育園に通っていない幼児とその保護者を対象に、親子遊び・体操・読み聞かせ・季節行事等を行っています。

期間 4月～平成30年3月 時間 午前10時30分～11時30分

対象 満2歳以上の未就学児(4月1日時点)とその保護者 ※区内在住の方が優先

費用 無料

申込方法 3月13日(月)～17日(金)正午に、希望するひろば館・ふれあい館で ※定員を超えた場合は、3月17日(金)午後1時に、希望するひろば館・ふれあい館で抽選(区内在住の3歳児以上を優先) ※申し込みは1館のみ。兄弟姉妹で申し込み場合は、同じ館へ

問合せ 右表の各ひろば館・ふれあい館へ

会場	曜日	定員	電話番号
石浜ふれあい館	金	30組	(3805)5301
南千住ふれあい館	木	各35組	(3807)1131
南千住駅前ふれあい館	木		(3803)0571
汐入ふれあい館	木・金	定員なし	(3806)9928
峡田ふれあい館	木		(3807)2886
花の木ひろば館	木・金		(3895)6923
荒川山吹ふれあい館	木		(3805)2860
町屋ふれあい館	金		(3800)2011
荒木田ふれあい館	木・金	各30組	(3800)1981
熊野前ひろば館	木・金		(3893)2362
尾久ふれあい館	木		(3809)2511
西尾久ふれあい館	木・金		(3810)6219
東日暮里ふれあい館	木・金		(3807)6383
夕やけこやけふれあい館	金	35組	(3801)0715
西日暮里二丁目ひろば館	木・金	25組	(3807)4720
西日暮里ふれあい館	木・金	15組	(3819)6945

ご存じですか 国民年金の制度

申請・相談・問合せ 国保年金課(区役所1階) ☎内線2411

こんなときは届け出を

- ▶20歳になったとき(国籍問わず)
 - ▶第1号被保険者(自営業者とその配偶者、学生の方等)が、荒川区に転入したとき
 - ▶第2号被保険者(厚生年金保険に加入している方)が、60歳になる前に退職したとき
 - ▶第2号被保険者に扶養されている配偶者が、収入増・離婚・配偶者の退職等で、扶養から外れたとき
- ※各区民事務所でも届け出を受け付けています

外国籍の方も加入が必要です

日本に住む20～60歳未満の方が加入し、保険料を納めます。受給資格を満たせば、老後に年金を受給できるほか、障がいが残ったとき要件を満たせば障害基礎年金を受給できます。外国籍の方で受給資格を満たしていない場合も、保険料を6か月以上納めれば、出国後2年以内に請求すると、脱退一時金が請求できます。

保険料の納付が困難な方は、納付が免除、猶予されます

- ◆全額免除・一部免除制度 保険料の納付が困難な方は、申請により所得に応じて免除されます。
 - ◆納付猶予制度 50歳未満の方は、本人・配偶者の所得が基準額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。
 - ◆学生納付特例制度 前年の本人の所得が一定額以下の学生は、保険料の納付が猶予されます。
- 病気やけがで障がいがあったら、障害基礎年金の手続きを
- 国民年金加入中や、20歳前および60歳以上65歳未満に初診日がある病気やけがによって、一定の障がい状態にある場合は、請求により障害基礎年金を受けられることがあります。

60歳以上の方も国民年金に任意加入できます

60歳までに老齢基礎年金の受給資格期間の25年*を満たせなかった方や、老齢基礎年金を満額受けられない方は、65歳になるまでの期間、国民年金に任意加入できます。また、昭和41年4月1日以前に生まれ、65歳までに受給資格期間の25年*を満たせなかった方は、70歳になるまでの間、さらに任意加入できる特例があります。*平成29年8月1日から、25年が10年に短縮されます。